

震災津波関連資料の収集・活用等に係る取組について

【要旨】

東日本大震災津波からの復旧・復興状況を後世に残すため、県においては、今年度、震災アーカイブシステムの構築を予定しておりますので、各市町村におかれましても取組への御協力をお願いします。

1 趣旨

東日本大震災津波からの復旧・復興の状況を後世に残すとともに、これらの出来事から得た教訓を今後の国内外の防災活動等に活かすため、県内における震災津波関連資料を収集するとともに、その活用を進めるため、新たに岩手県震災アーカイブシステム（仮称）を構築するもの

2 平成27年度の主な取組

- (1) 震災津波関連資料収集活用県・市町村連絡会議の開催（27年6月）
- (2) 岩手県震災津波関連資料収集活用有識者会議の開催（27年8月、9月、11月、12月）
- (3) 震災津波関連資料の収集・活用等に係るガイドラインの策定（28年3月）

3 システム構築に向けた平成28年度の取組予定

- (1) 市町村等に対する震災津波関連資料の所在調査及び収集
 - (2) 有識者会議及びワーキンググループの開催
- ※ ワーキンググループには、市町村にも参画をお願いする予定であること。

【事業イメージ】

